

第3学年保健体育科（男女共修 保健・体育理論 分野）

年間指導計画・評価規準・評価計画

月	指導計画		知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			評価方法
			知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
4～6	体育理論	①現代的におけるスポーツの文化的意義	1	スポーツは、文化的な生活を営み、よりよく生きていくために重要であることを理解している。	スポーツの文化的意義について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	スポーツの文化的意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。	○調査 ○学習ノート ○学習カード ○授業への取り組み					
		②国際的なスポーツ大会の文化的な役割	1	オリンピックやパラリンピックおよび国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていることを理解している。	国際的なスポーツ大会の文化的な役割について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	国際的なスポーツ大会の文化的な役割についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		③人々を結び付けるスポーツの文化的な働き	1	スポーツは、民族や国、人種や性、障がいの違いなどをこえて人々を結び付けていることを理解している。	人々を結び付けるスポーツについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	人々を結び付けるスポーツについての学習に自主的に取り組もうとしている。						
7～11	健康な生活と疾病の予防	①感染症の原因とその広がり方	1	感染症は、病原体に感染することによって起こる病気であり、病原体の感染には、自然環境と社会環境、主体の条件が関係することを理解している。	感染症の原因について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	感染症の原因についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		②感染症の予防	1	感染症を予防するには、発生源をなくす、感染経路を遮断する、予防接種で免疫を付けるなど体の抵抗力を高めることが有効であることを理解している。また、感染症にかかった場合は、できるだけ早く適切な治療を受けることが重要であることを理解している。	感染症の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	感染症の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		③性感染症の予防	2	性感染症は、感染経路が性的接触で、感染者の粘液などに含まれる病原体に感染する病気であること、感染のリスクを軽減する効果的な予防方法を身に付ける必要があることを理解している。	性感染症の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	性感染症の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		④エイズの予防	2	エイズはHIVが引き起こす免疫の病気で、その感染経路には性的接触による感染、血液を介しての接触、母子感染があり、性的接触をしないことが予防として有効であることを理解している。	エイズの予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	エイズの予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		⑤保健・医療機関の利用	1	健康の保持増進や病気の予防には、個人が行う取り組みとともに、社会の取り組みが有効であり、地域の保健所、保健センターなどでは住民の健康診断や健康相談などが行われていることを理解している。	個人の健康を守る社会の取り組みについて、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	個人の健康を守る社会の取り組みについての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		⑥医薬品の利用	1	医薬品には、主作用と副作用があること、医薬品は正しく使用する必要があることについて理解している。また、心身の状態が不調である場合は、できるだけ早く医療機関で受診することが重要であることを理解している。	医薬品の有効利用について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	医薬品の有効利用についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
12～3	健康と環境	①環境への適応能力	1	体には環境に対する適応能力があること、環境の変化が適応能力の限界を超えると健康に重大な影響が出ることから、気象情報の適切な利用が有効であることを理解している。	環境への適応能力について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	環境への適応能力についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		②活動に適する環境	1	快適で能率のよい生活を送るための温熱条件や明るさには至適範囲があり、その範囲は学習や作業などの種類によって異なることを理解している。	温熱条件や明るさの至適範囲について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	温熱条件や明るさの至適範囲についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		③室内の空気の衛生的管理	1	室内の二酸化炭素は、呼吸などにより増加し、空気の汚れの指標となること、定期的な換気は室内の二酸化炭素の濃度を衛生的に管理できることを理解している。また、一酸化炭素は、人体に有害であることを理解している。	空気の汚れと換気について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	空気の汚れと換気についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		④飲料水の衛生的管理	1	水は生命の維持や健康にとって重要であること、飲料水には水質基準があり、浄水場で浄化し検査していることを理解している。	健康や生活における水の役割や飲料水の条件について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	健康や生活における水の役割や飲料水の条件についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		⑤生活に伴う廃棄物の衛生的管理	1	人間の生活に伴って生じた廃棄物は、その種類に即して自然環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを理解している。	生活に伴って生じた廃棄物の衛生的な処理の必要性について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	生活に伴って生じた廃棄物の衛生的な処理の必要性についての学習に自主的に取り組もうとしている。						
		⑥生活に伴う廃棄物の衛生的管理②	1	大気汚染や水質汚濁など、自然環境が汚染されることにより、健康に悪影響をおよぼすことがあることを理解している。また、ごみの減量や分別などの個人の取り組みを、一人ひとりが実践していくことが大切であることを理解している。	環境汚染の健康への影響とその対策について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	環境汚染の健康への影響とその対策についての学習に自主的に取り組もうとしている。						